

2022（令和4）年2月10日

鉄道・運輸機構

財投機関初！ 鉄道・運輸機構のサステナビリティボンド

日本全国 47 都道府県すべての地域において投資表明を獲得

鉄道・運輸機構（以下「当機構」）は、2019年2月に各種機関が定める基準に適合したサステナビリティファイナンスを導入し、2019年5月に機構初のサステナビリティボンドを発行いたしました。

発行当初から機構のサステナビリティボンドの意義に賛同いただいた投資家の皆様から数多くの投資表明をいただきてまいりましたが、この度、条件決定いたしました第152回・153回 鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券において新規で16件、累計269件の表明をいただくとともに、全国47都道府県すべての地域の投資家の皆様から投資表明を獲得いたしました。

当機構では今後も交通ネットワークの整備を通じて、持続可能でレジリエントな社会の実現、またSDGs債市場の発展・拡大に貢献してまいります。

引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



北陸新幹線（東京～金沢）



スーパーエコシップ（東京～大島等～神津島航路）